



ねりまもようぎ
『練馬模様木』発祥の地

練馬区役所で、華やかにさつき展

と き	【練馬区役所アトリウムさつき展】 5月22日(木)～5月27日(火) 午前8時30分～午後5時
と ころ	練馬区役所本庁舎1階 アトリウム(練馬区豊玉北6-12-1) さつきの盆栽 約40鉢の展示

練馬区内の農家が育てたさつきが、このほど見ごろを迎え、練馬区役所1階アトリウムに盛大に展示され、華やかな雰囲気となった。

練馬区は、『練馬模様木』という名の表現方法があるほど、古くからさつき盆栽の生産が盛んで、展示されるさつきの中には、直径1m、高さ1.5mを超えるものや、樹齢70年を超えるものもあり、色とりどりの花を咲かせている。たまたま区役所を訪れていた親子連れは「ここまで育てるのは大変なんですね。とてもきれいですね。」と見ごたえのあるさつきに見入っていた。

アトリウムさつき展は、練馬区と東京あおば農業協同組合の共催で行われる。27日まで。



アトリウムの様子



アトリウムの様子

【練馬のさつき】

練馬区といえば、練馬大根やキャベツなどの生産で有名だが、古くからさつきの盆栽の成育も盛んである。「練馬模様木」という名のさつき盆栽の表現方法があるほどである。針金等を用いて枝ぶりを曲げ、独自の風合いを醸し出す「練馬模様木」は、その洗練された立ち姿からさつきファンの間でも人気が高く、かつてのさつきブームでは一世を風靡したという。

さつきに大きく美しい花を咲かせるためには温度管理、肥料のやり方、剪定などきめ細やかで高度な技術が必要とされる。

【問い合わせ】

区民生活事業本部 産業経済部 都市農業課 農業振興係 電話03-5984-1403